区のマーク
CHUO 中央区
人口 175,003人
男　77,806人　女　97,197人
世帯数 102,851世帯
（平成21年5月1日現在推計）
中央区役所
〒810-8622　中央区大名二丁目5-31
区役所電話番号案内
TEL 714－2131
区ホームページ
http://www.city.fukuoka.lg.jp/chuo/

マークの説明　期=日時、開催日、期間　所=場所　対=対象　定=定員　料=料金、費用　託=託児　申=申込み　問=問合せ　☎=電話　F=ファクス

平成21年度 区運営方針策定

本年度に力を入れる主な事業を紹介します

区は、平成21年度の具体的な取り組みをまとめた「区運営方針」を策定しました。その中から本年度特に力を入れて実施する主な事業を、区基本計画に定める6つの「まちづくりの目標」に沿っていくつか紹介します。

1. 人が集い、活気あふれるまち

天神エリアマネジメントの推進

天神地区では同地区の住民や企業、NPO、行政など約100団体が手を携え「We Love天神協議会」を組織し、魅力あるまちづくりを行っています。毎年秋には、歩いて楽しいまちを目指すイベント「天神ピクニック」を開催。にぎわいと憩いの空間をつくり出しています。ほかにも清掃や防犯活動、放置自転車対策に取り組むなど、区も同協議会の一員としてまちづくりを進めます。（担当：企画課☎718–1012）

天神ピクニック期間中のオープンカフェ（昨年）

2. 自然と共生し、資源を活かした魅力あるまち

中央区まちあるき推進事業

区内には地域に根付く文化や食、歴史ある史跡や寺社など多くの地域資源があります。それらの資源を生かしていくため、地域住民や区内で活動する市民グループなどと協力して「まちあるきルート」を作ります。また、出来上がったルートを紹介する「まちあるきマップ」を作成し、誰でも気軽に「まちなか観光」ができる環境づくりを進めます。（担当：企画課☎718–1012）

大名に店を構える江戸時代末期創業の老舗のしょうゆ屋

3. 思いやりあふれる快適なまち

人と自転車が共生できるまちづくり

天神地区の放置自転車台数は、ここ数年減少傾向にあります。これからも違法駐輪ゼロを目指して、地域住民や事業者などと一緒に放置自転車対策に取り組んでいきます。また、歩行者が安心して快適に歩けるように、渡辺通りの一部の歩道では自転車を押して歩く「おしチャリ」を呼び掛けています。自転車の利用マナー向上を推進します。（担当：自転車対策推進課☎718–1093）

人通りの多い歩道では「おしチャリ」をお願いします

◇

歩行者と自転車の接触事故を防ぐため、自転車が走行できる幅員の広い歩道で、自転車レーンの設置を進めます。本年度は、大手門東交差点～大手門交差点の区間に自転車レーンを設置します。（担当：地域整備課☎718–1075）

4. お互いが支え合う、人にやさしいまち

乳幼児子育て安心事業

子どもの発育に応じたきめ細かいサポートの場を提供していきます。保護者の子育てへの悩みや不安をなくすため、保健所で助産師による妊産婦と乳幼児の相談会や、育児力アップを目指した参加型の教室を開きます。（担当：健康課☎761–7338／地域保健福祉課☎718–1111）

地域コミュニティ活動活性化推進事業

町内会や自治協議会等が生き生きと活動できるよう、地域が抱える課題の解決に向けて、区と地域が共働で「地域づくり推進会議（勉強会）」を実施します。また、中央市民センターや公民館で「地域リーダー・スタッフ等養成講座」を開き、地域活動を担う人たちの育成にも取り組んでいきます。（担当：地域振興・支援課☎718–1060／中央市民センター☎714–5521）

今号で紹介できなかった事業などを記載した区運営方針は、1日から区のホームページ「中央区の取り組み＞運営方針」で見ることができます。問企画課☎718–1012F714–2141

5. 誰もが安心して暮らせるまち

中央区安全安心まちづくり事業

防犯出前講座や校区防犯担当者会議を開いて地域の防犯意識を高めていくとともに、住民が自ら取り組んでいる落書き消しや防犯パトロールなどを支援し、犯罪が起こりにくい環境をつくります。また、交通事故やひったくりが多発する場所や防災避難場所などを地図上に示した「校区安全安心マップ」の作成を支援しています。住民と情報を共有し、安心して住める校区づくりを進めます。（担当：地域振興・支援課☎718–1056）

懸命に落書きを消すボランティアの人たち

6. 親しみやすく利便性の高い区役所

7～8月の繁忙期における待ち時間の短縮

区役所1階の保険年金課が込み合う繁忙期に、市民課と保険年金課が使用している窓口カウンターの境界を市民課側に移動して窓口数を増やすことで、待ち時間の短縮および待ち人数の減少を図ります。（担当：保険年金課☎718–1124）

咳エチケットにご協力を

～新型インフルエンザ予防のために～

咳（せき）やくしゃみで、ウイルスを含むしぶきは1.5～2メートル飛び散ります！

▷咳やくしゃみの際は、ティッシュペーパーやハンカチなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔を背けて1メートル以上離れましょう。

▷咳やくしゃみをしている人は、マスクの着用をお願いします。

▷外出後は、うがいや手洗いをしましょう。

問健康課☎761–7328F734–1690

参加募集

中央区よかとこ歴史探訪

歴史ボランティアグループ「ちゅうおうきんぐ」の案内で味噌喰い地蔵や緒方竹虎住居跡、小烏神社など、赤坂、警固、桜坂の史跡や神社を散策します。期23日㈫午前10時～午後0時半問中央市民センター☎714–5521F714–5502定30人料200円（傷害保険料と資料代）申はがきかファクスに住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を書いて13日㈯（必着）までに同センター「中央区よかとこ歴史探訪」係（〒810–0042中央区赤坂二丁目5–8）へ。応募多数のときは抽選。

人権文化セミナー

期下表日程の午前10時～正午所中央市民センター定各回先着75人料無料託各回先着10人（満1歳以上）申電話かはがき、ファクスに住所、氏名（ふりがな）、電話番号、託児希望者は幼児の氏名、年齢を書いて同センター（〒810–0042中央区赤坂二丁目5–8　☎714–5521F714–5502）へ。

実施日	講　師
6月8日㈪	九州産業大学講師　園田久子 氏
6月22日㈪	福岡女子高等学校講師　金聖玉 氏
7月1日㈬	ハッピービバーク代表　山口由美子 氏
7月15日㈬	㈱スリーエイト所属マジシャン　森裕生 氏

動植物園からこんにちは

第2回「初夏に輝く植物」

6月になり、植物園は初夏の装いとなりました。この季節、園内ではアジサイの花が見ごろになります。

アジサイは土壌の性質で色が変わる特性を持ち、酸性の土壌では青色に、アルカリ性の土壌では紅色になるといわれています。園内にはガクアジサイ、ヤマアジサイ、カシワバアジサイなど36種、約1100株を植栽しています。

また、ナツツバキの花も見ごろを迎えます。ツバキ科の落葉高木で、初夏にツバキに似た白い花が咲きます。別名はシャラノキ。インド原産のサラノキ（沙羅双樹）に葉が似ていることにその名が由来します。6月末ごろまで初夏のまぶしい光を受け、純白に輝く清らかな花を咲かせます。

ほかにもハマナス、クチナシ、ネムノキなどが見ごろを迎えます。（植物園植物展示係長　高宗健二）

アジサイ（ユキノシタ科）

日曜日のエイズ抗体即日検査

平日はなかなか休みが取れない人など、この機会に検査を受けてみませんか。期28日㈰午前9時～11時所保健所（舞鶴二丁目あいれふ5階）料無料問電話でエイズダイヤル（☎712–8391）に予約を。匿名。